

平成 31 年度事業計画書

(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

はじめに

平成31年度は、当協会の創立60周年にあたりと同時に、天守閣の解体工事が予定されるなど、昨年度の天守閣への入場禁止以上に名古屋城を取り巻く環境が大きく変化するものと予想されます。また、協会運営の基盤となる名古屋城重要文化財等展示収蔵施設も完成し、開館に向けた準備を確実に実施すると同時に、協会の業務内容等も見直す必要があります。また、公益目的支出計画に記載した事業を着実にを行い、名古屋城の魅力向上に結びつく事業を積極的に展開するとともに、名古屋市よりプロポーザルの結果受託した2件の業務について、確実に実施していきます。

名古屋城は、歴史・文化を伝える施設であると同時に、名古屋地域を代表する観光施設でもあります。そこで当協会は、「職員行動規準」に基づき、誰もが高品質なサービスを提供できることを目標にし、職員等の人材育成に努め、名古屋城を訪れたお客様にご満足いただける様に努めます。

【行動規準】

協会の職員は、環境の変化に対応し、名古屋城の価値と魅力を高めるため、お客様満足度の向上に努めるとともに、職員満足度の向上に向け努力するものとする。

(1) お客様満足度の向上

職員は、お客様満足度の向上のため、相手の立場に立ち心を込めたおもてなしをするとともに、お客様に安心感を与え、信頼されるよう行動するものとする。

(2) 職員満足度の向上

職員は、職員満足度の向上のため、目標を共有し仕事に意欲的に取り組むとともに、技術の向上に努め能力を最大限生かすよう行動するものとする。

(平成 29 年 3 月 16 日制定)

I 実施事業（公益目的事業）

1 情報提供事業（予算：21,070千円）

名古屋城の案内、名古屋市及び周辺の観光等の情報提供を行うとともに、落し物などの対応を図るなど入園者の利便に供するために、名古屋城総合案内所の運営を実施します。

設置場所：正門横休憩所内

期 間：2019年4月1日（月）～ 2020年3月31日（火）

2 教育文化事業（予算：53,100千円）

（1）名古屋城の魅力向上に資するため名古屋城内において次の事業を実施します。

ア. 名城市民茶会

○第130回名城市民茶会

開催日時：(2019年3月31日(日))、4月7日(日)
午前10時～午後3時

会場：城内茶席（猿面席、広間席、野点席）

○第131名城市民茶会

開催日時：2019年10月27日(日)、11月4日(月・祝)
午前10時～午後3時

会場：城内茶席（猿面席、広間席、野点席）

イ. 「新春 金の茶釜」

開催期間：2020年1月2日(木)～1月5日(日)

会場：二の丸茶亭

ウ. 名古屋城でチャレンジ

○名古屋城の歴史「石垣の拓本を採ろう！」

開催日：2019年7月20日(土)

会場：城内

○名古屋城茶の湯体験「茶席の見学をしよう！」

開催日：2019年11月30日(土)、12月1日(日)

会場：二の丸茶亭、城内茶席

○名古屋城スタンプラリー「宝探しをしよう！」

開催日：2020年1月11日(土)、12日(日)、13日(月・祝)

会場：城内

エ. 名古屋城初開門「干支の置物プレゼント」

開催日：2020年1月1日(水・祝)

会場：正門、東門

オ. 季節の草花でお出迎え！

四季の草花を植えたプランターを城内施設などに設置し、環境美化に努めます。

期間：2019年4月1日(月)～2020年3月31日(火)

（2）名古屋城の魅力向上に資するため、名古屋市等が主催者となり企画・実施する事業に、主催者の一員として参加するなど、円滑な事業の実施に協力します。

- ア. 名古屋城春まつり
開催期間：(2019年3月23日(土))～5月6日(月・祝)
会 場：城内

- イ. 第68回名古屋城さつき大会
開催期間：2019年5月18日(土)～6月2日(日)
会 場：西之丸

- ウ. 名古屋こども市民茶会
開 催 日：2019年5月25日(土)
会 場：本丸御殿孔雀之間・柳之間

- エ. 第72回名古屋城菊花大会
開催期間：2019年10月26日(土)～11月23日(土・祝)
会 場：西之丸、本丸御殿孔雀之間

- オ. 第64回全国らんちゅう品評大会
開 催 日：2019年11月
会 場：城内

- カ. 第46回名古屋城つばき展
開催時期：2020年3月
会 場：西之丸、本丸御殿孔雀之間

- キ. 名古屋城PRイベント実行委員会事業
期 間：2019年4月1日(月)～2020年3月31日(火)

(3)「名古屋城」、「近世」を中心とする郷土の歴史・文化について理解・普及を図るために、郷土の歴史・文化に関する資料の蒐集・整理・展示等を次のとおり行います。

- ア. 蒐集資料の貸出
HPなどで、当協会の所蔵する資料を紹介すると共に、実資料等を無償で貸出します。
主な貸出先：博物館、テレビ局、出版社など。

- イ. 御深井丸展示館運営

【常設展】

○名古屋城本丸御殿「匠(たくみ)の写真館」

内 容：常設展として本丸御殿の工事記録写真(原寸場や木材加工場、素屋根内での工事の様子や加工部材)約60点を展示します。

【企画展】

○「郷土玩具歳時記」

開催期間：2019年4月10日（水）～6月30日（日）

内 容：日本人は古来より四季を感じ、その季節の気候や風習、名物を大切に生きてきました。桜の文様の衣装を身に付けた「静御前」、夏になると騒がしく鳴く「せみ」、中秋の名月を思い出させる「夫婦うさぎのもちつき」、新春を祝う干支の数々等、郷土玩具や土人形が持つ季節を読み解く展覧会を開催します。併せて、名古屋城の四季の草花を写真パネルで紹介합니다。

○「目指せ！！郷土玩具博士」（仮称）

開催時期：2019年7月～9月

内 容：愛知県内の郷土玩具と土人形を、その知名度によりレベル分けし、紹介する展覧会を開催します。知名度はインターネット上にアップされている回数により決定し、夏休み期間に合わせ、子供向けに楽しく郷土玩具や土人形を解説し、習得度をチェックできる郷土玩具クイズも実施します。

○「土人形に挑むー愛知県の土人形ー」（仮称）

開催時期：2019年10月～12月

内 容：土人形は、材料が土という性格上、造形に一定の制約を受けます。しかし、各産地の作者は彩色に工夫をする等、それぞれ個性がみられます。彩色に金を多用する「起土人形」や、素地に雲母を混ぜて表面をきらきらとさせる「西尾の狐人形」など愛知県内の特色ある土人形を紹介する展覧会を開催します。

○「めでたづくし」（仮称）

開催時期：2020年1月～3月

内 容：「犬張子」や「だるま」、また紅白揃った「干支土鈴」など縁起物やおめでたい郷土玩具と土人形が大集合する展覧会を開催します。

ウ. 西の丸展示館（仮称）運営

○2020年の開館に向けて、管理運営体制を確立させます。

○展示室において実施予定の「重要文化財名古屋城本丸御殿障壁画」の展示について、名古屋市と必要な協議を行いながら、開館に向けて準備を行います。

○歴史情報ルーム（仮称）内の展示物等を制作し、開館に向けて準備を行います。

エ. 書籍の刊行等

小学生向け 小冊子「名古屋城の石垣のことしってる！」の内容を一部見直し刊行します。

オ. 資料蒐集

尾州名古屋コレクション、郷土玩具、写真資料などの充実を図ります。

カ. 創立60周年記念事業

○平成29年度から平成30年度に亘り、御深井丸展示館で開催した企画展で作成したリーフレットを基に、当協会で所蔵する「愛知の郷土玩具」(仮称)の目録を作成し、愛知県内の図書館等に寄贈します。

○名古屋城で初「夢」を書こう!

開催日: 2020年1月2日(木)

会場: 本丸御殿孔雀之間

内容: 初代藩主徳川義直公書の「夢」(協会所蔵資料)をお手本に、色紙に「夢」の文字を先着600人に書初めしていただき、イベントを開催します。

II その他事業

1 販売事業(予算: 108,570千円)

(1) 名古屋城来園者の利便に資するため、観光土産品の販売、飲料用自動販売機並びにコインロッカーの運営などを行います。

(2) 各種観光キャンペーンへの協力などを通じ、観光客の誘致活動に努めます。

(主な協力事業)

○「修学旅行優待パスポート事業」

○「名古屋得ナビ事業」

○「なごや観光ルートバス事業」 など

2 駐車場事業(予算: 56,100千円)

公園駐車場(有料公園施設)使用料徴収業務

(名古屋市みどりの協会・名古屋城振興協会グループ受託)

当協会担当施設: 名城公園正門前駐車場、名城公園二の丸東駐車場

期間: 2019年4月1日(月)～2020年3月31日(火)

3 名古屋城業務受託事業(予算: 62,100千円)

名古屋城発券・改札・警備・清掃等業務

(名古屋城サービス共同事業体受託)

※構成団体: (株)オムニ・名古屋城振興協会・(株)I.S.P 警備保障

当協会担当業務: 観覧券の販売・観覧料の払込及び改札業務、総合案内所案内業務、電話・来客対応、ガイドボランティア・茶席管理業務、清掃業務

期間: 2019年4月1日(月)～2020年3月31日(火)